



平成 25 年 2 月 4 日 (月)

報道関係者各位

日本ブラインドサッカー協会
理事長 釜本美佐子

**2013 IBSA ブラインドサッカー世界選手権 B2/B3 大会
「“あい”のサッカー」いよいよ開幕！
～表彰式に村井宮城県知事来場決定～**

平素より、ブラインドサッカーにご厚意を賜り厚く御礼を申し上げます。

日本ブラインドサッカー協会(東京都新宿区・理事長 釜本美佐子)は、2月6日(水)より「2013 IBSA ブラインドサッカー世界選手権 B2/B3 大会」を宮城県利府町のセキスイハイムスーパーアリーナにて開催いたします。

このたび、大会最終日の表彰式に、本大会をご後援いただいている宮城県様より、村井嘉浩宮城県知事にご来場いただく運びとなりました。本大会は宮城県、利府町、仙台市の皆様の多大なるご協力のもとで開催が実現しております。会期中は、ご後援、ご協力いただいている団体からたくさんのボランティアが参加し、大会を盛り上げてくださるほか、決勝日にはグランディ・21 ボランティア様主催によるブラインドサッカー体験会(13:00～)、創作和太鼓 匠様の演奏による決勝前セレモニー(13:30～)、楽天イーグルス公式チアリーダー東北ゴールデンエンジェルス Jr. チアリーダーズ様による決勝ハーフタイムチアリーディングショー(15:00～)など、たくさんのイベントをお楽しみいただけます。

宮城県の皆様とともに大会を盛り上げ成功に導いて参りますので、世界一をかけて闘志を燃やす、イングランド、ウクライナ、ロシアそして日本の4カ国の選手たちに、ぜひ熱いご声援をお願い申し上げます。

記

●開催概要

1. 大会名：2013 IBSA ブラインドサッカー世界選手権 B2/B3 大会
2. 日程：2013年2月6日(水)～11日(月・祝)
3. 会場：セキスイハイムスーパーアリーナ(宮城県総合運動公園総合体育館)
4. 出場国：イングランド、ウクライナ、ロシア、日本 以上4カ国
5. 主催：日本ブラインドサッカー協会
6. 共催：国際視覚障害者スポーツ連盟(IBSA)
7. 後援：厚生労働省
公益財団法人 日本障害者スポーツ協会 日本パラリンピック委員会
宮城県/仙台市/利府町/利府町教育委員会
財団法人宮城県スポーツ振興財団
宮城県障害者スポーツ協会/一般社団法人宮城県サッカー協会
8. 協力：株式会社ベガルタ仙台
ベガルタ仙台バリアフリーサッカー実行委員会
東北福祉大学/仙台大学/仙台医療福祉専門学校
グランディ・21 ボランティア
9. イベント協力：創作和太鼓 匠
楽天イーグルス公式チアリーダー東北ゴールデンエンジェルス Jr. チアリーダーズ
10. 主管：2013 IBSA ブラインドサッカー世界選手権 B2/B3 大会実行委員会
11. 大会事務局：日本ブラインドサッカー協会
〒169-0073 東京都新宿区百人町1-23-7 新宿酒販会館4階
TEL：03-6908-8907・080-1014-3554(現地直通携帯：2月11日まで)
FAX：03-6908-8908/e-mail：info@b-soccer.jp

●大会特設サイト : <http://2013worldchamp.b-soccer.jp/>

●競技日程

グループリーグ					決勝トーナメント(ページシステム)					
GAME	日時	時間	ホーム	アウェイ	GAME	日時	時間	ホーム	アウェイ	
		10:00	開会式		#7	2月9日	12:00	1st	2nd	①
#1	2月6日	12:00	日本	ロシア	#8		14:00	3rd	4th	②
#2		14:00	イングランド	ウクライナ	#9	2月10日	12:00	①の敗者	②の勝者	③
#3	2月7日	12:00	ウクライナ	日本	#10	2月11日	12:00	3rd PLACE ②の敗者対③の敗者		④
#4		14:00	ロシア	イングランド			13:30	創作和太鼓演奏 決勝前セレモニー		
#5	2月8日	12:00	日本	イングランド	#11		14:30	FINAL ①の勝者対③の勝者		⑤
#6		14:00	ロシア	ウクライナ			(15:00)	(決勝ハーフタイム) チアリーディング		
						16:00	表彰式			

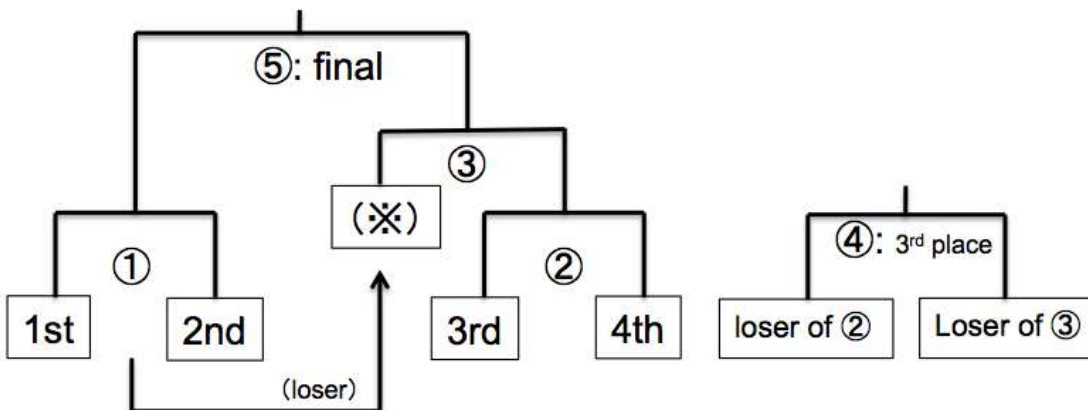
●競技形式

(1) 総当り戦のグループリーグを実施

	日本	ウクライナ	イングランド	ロシア	勝点	得点	失点	順位
JPN								
UKR								
ENG								
RUS								

(2) グループリーグの成績により、ページシステムで順位を決定

- ①グループリーグの1位と2位が対戦し、勝者は決勝戦へ進出。敗者は再び準決勝へ。
- ②グループリーグの3位と4位が対戦し、勝者は準決勝へ進出。敗者は3位決定戦へ。
- ③ ①の敗者と②の勝者が対戦し、勝者は決勝戦へ進出。敗者は3位決定戦へ。
- ④ ①の勝者と③の勝者が決勝戦。②の敗者と③の敗者が3位決定戦へ。



●B2/B3 世界選手権 日本代表メンバー

背番号	氏名	年齢	出身地	ポジション	所属チーム
1	岩崎 直 (いわさき・すなお)	24	東京都	ゴレイロ (GK)	東京 N-flugels
2	宮島 健二 (みやじま・けんじ)	40	長野県	右アラ (MF)	東京 N-flugels
4	児玉 道雄 (こだま・みちお)	36	東京都	右アラ (MF)	東京 N-flugels
5	齊藤 悠希 (さいとう・ゆうき)	20	兵庫県	ピボ (FW)	なし
6	大平 孝行 (おおひら・たかゆき)	35	北海道	左アラ (MF)	東京 N-flugels
7	秋葉 茂 (あきば・しげる)	40	茨城県	フィクソ (DF)	A.C.TOKYO
9	野口 直也 (のぐち・なおや)	34	大阪府	右フィクソ (DF)	なし
10	角谷 佳祐 (かどや・けいすけ)	23	石川県	フィクソ (DF)	A.C.TOKYO
11	竹内 雄亮 (たけうち・ゆうすけ)	17	群馬県	ピボ (FW)	東京 N-flugels
12	森 圭一 (もり・けいいち)	37	宮城県	ゴレイロ (GK)	A.C.TOKYO
監督	安藤 久志 (あんどう・ひさし)	41	岡山県		

●B2/B3 (弱視) クラスのブラインドサッカーについて

ブラインドサッカーには、B1 (全盲) クラスと B2/B3 (弱視) クラスがあり、いずれも、フットサル (5人制のミニサッカー) を基にルールが考案されています。

視覚障がい者スポーツにおいては、その「見えにくい状態」を3つのカテゴリーに分けています。

B1: 全盲から光覚まで

B2: 視力 0.03 まで、ないし、視野 5 度まで

B3: 視力 0.1 まで、ないし、視野 20 度まで

*いずれも矯正後の診断によります。

B2/B3 カテゴリーは、B2 選手 2 名以上と B3 選手によって行われるフットサルです。

このクラスはアイマスクを装着しません。弱視者が弱視状態のまま、ほとんどフットサルと変わらないルールでプレーします。ボールも音源がないフットサルボールを用います。

B2/B3 クラスではゴレイロ (GK) を除く選手たちは弱視で、それぞれ視力や見え方が異なっています。例えば、視野の中心あたりが見えにくい選手もいれば、視野が非常に狭く限られている選手や足元が見えにくい選手もいます。ハンディキャップとも思われますが、選手たちはむしろ、そこにブラインドサッカーの面白さを見出しています。見え方というのは、その選手自身しか説明することができません。すなわち、コミュニケーションがなければ、連携してサッカーをすることは不可能です。「見え方がそれぞれ違うので、できるプレー、出来ないプレーがある。それをチームで補うためにすり合わせる。それができた時の喜びは大きい」「相手を思いやり、相手を生かすこと。相手が思いやってくれたりすると、嬉しい」といったことを、今回の代表選手たちが口にしています。選手たちにとっては、声の掛け合い、信じ合い、たたえ合いなど、多くの「あい」が、この競技の魅力なのです。

選手たちのこうした思いを多くの方に知ってもらいたい、というのが今回、世界選手権を日本に誘致した大きな理由です。

B2/B3 クラスの世界選手権が初めて開催されたのは 1998 年、ブラジル・カンピーナスにおいてです。その後、2002 年にイタリア・ヴァレーゼ、2004 年にイングランド・マンチェスターにて開催された後は、今日まで開催されていません。本大会が 9 年ぶりの世界選手権となります。

一方で、IBSA 世界大会という視覚障害者スポーツ全体の世界大会が開催されています。この大会は 4 年毎に、2007 年ブラジル・サン カエターノ ド スル、2011 年トルコ・アンタルヤで開催されています。

ブラインドサッカー世界選手権 B2/B3 大会 取材申請書
 大会期間中連絡先：E-mail (media@b-soccer.jp) / TEL (080-1014-3554)

貴社名	
媒体	新聞 ・ 通信／ウェブ ・ 出版 ・ テレビ ・ ラジオ その他()
番組名、媒体名、掲載や放送の予定日等	
ご取材者名	ペン ・ スチール ・ ENG 氏名
※全員分ご記入ください。	ペン ・ スチール ・ ENG 氏名
※各社5名までの申請をお願いします。	ペン ・ スチール ・ ENG 氏名
	ペン ・ スチール ・ ENG 氏名
	ペン ・ スチール ・ ENG 氏名
代表者 ご連絡先	住所 TEL E-mail FAX
ご取材予定日 (希望日を○で囲んでください)	2月6日(水) / 2月7日(木) / 2月8日(金) 2月9日(土) / 2月10日(日) / 2月11日(月・祝) ※選手、スタッフへのインタビューをご希望の場合はその旨ご記入ください。

送信先 E-mail: media@b-soccer.jp (日本ブラインドサッカー協会事務局)

取材の申し込み、及び本件に関するお問い合わせ

日本ブラインドサッカー協会 事務局
 E-mail: media@b-soccer.jp
 協会ウェブサイト: <http://www.b-soccer.jp>
 住所: 〒169-0073 東京都新宿区百人町1-23-7 新宿酒販会館4階
 電話: 03-6908-8907 / 080-1014-3554(2月1日~11日) FAX: 03-6908-8908